08 八丈高第 1320 号
令和８年 10 月 26 日

東京都立八丈高等学校全日制課程教務部

令和８年度　第２学年　総合的な探究の時間（八丈学Ⅱ）

「島民会議」実施要項

1　目的

- 八丈島の課題や自己の生き方を主体的に考える事で、生徒の主権者意識を醸成するとともに、八丈高校のアントレプレナーシップ教育を進める。
- 自己の生き方や島の未来を考え、生徒が自身で見つけた課題の解決策を考察することで、課題発見・解決能力や将来設計能力を育成する。
- 生徒、教員、地域の方々が共に考え、協議することにより、「新しい八丈学」をつくる。

2　日時・場所

日時：令和８年 11 月 21 日（土）午前９時から午後０時 30 分まで
場所：東京都立八丈高等学校　　受付　　職員玄関
　　開会式　　視聴覚ホール
　　分科会　　各 HR 教室
　　閉会式　　視聴覚ホール
　　アンケート記入　視聴覚ホール

3　時程

時間	場所	詳細
８：30～	職員玄関	【受付】 ・職員玄関にて受付後、視聴覚ホールの座席に御案内いたします。
9：00～	１～３F 吹き抜け・視聴覚ホール	【開会式・オープニングイベント実施】 ・オープニングイベントの実施 　１階吹き抜けに出て、地域の方々との合同合唱を実施する。 　終了後、視聴覚ホールに戻り、開会式を行う。 ・司会進行（生徒） ・校長挨拶（町谷校長） （・来賓挨拶） ・増渕教授挨拶 ・探究委員会代表生徒挨拶（生徒） ・本日の流れ、島民会議の説明（生徒）
９：40～	移動	【全体会終了～移動】 ・生徒の誘導で各教室へ移動　　※トイレ休憩含む
時間	場所	詳細
９：50～	各教室	【分科会開始】 ・各分科会でプレゼンテーション・協議を実施 ・生徒との活発な協議を楽しんでください。 発表（発表 10 分、議論 15 分、交代・休憩５分）計 30 分 （終了予定時刻　１人目 10:20　２人目 10:50　３人目 11:20　４人目 11:50） 12：00 までに視聴覚ホールに移動
12：00～	視聴覚ホール	【閉会式】 ・司会進行（生徒） ・増渕教授より講評 ・校長挨拶 【アンケート記入】 ・座席にてアンケートに記入後、職員玄関の回収ボックスへ入れてお帰り下さい。（オンラインアンケートも御活用ください。） ・バインダー等の貸し出し備品は職員玄関にて御返却ください。

4　参加者

(1)　東京都立八丈高等学校第２学年普通科生徒　28 名（提案者、発表者）
(2)　東京都立八丈高等学校第１学年普通科生徒　29 名（誘導案内、記録、参画）
(3)　東京都立八丈高等学校第３学年普通科生徒　31 名（生徒評価者）
(4)　帝京大学教育学部教育文化学科教授　増渕達夫　様
(5)　東京都八丈島八丈町役場職員（探究活動評価者）
(6)　八丈学応援団（探究活動評価者）
(7)　八丈町民参加者（地域からの聴衆参加希望者、PTA）
(8)　東京都立八丈高等学校教職員
(9)　地域協働探究企画広報支援員、探究支援員（探究活動評価者）

5　分科会テーマ一覧

２年生のテーマ
AI で八丈のゲームを作る
AI を活用した島生活の便利アプリの開発
アズマヒキガエルの効率的な罠の作成方法の提案
スポーツにおける怪我予防について
移住者を増やすには
運動する人をサポートできる食事の一品
海外の食文化と八丈島の特産品を組み合わせた新しいレシピの提案
現役 JK が考える島コン計画書
災害廃棄物再生プロジェクト
島レモンを食べる機会を増やす
島を世界に
匿名掲示板８ch の活かし方
八丈島のオリジナルキャラクターを作る
八丈島の音を使って making sounds
八丈島の食材を使った健康おやつの提案
八丈方言
八丈方言をより多くの人に残していくためには何ができるか
明日葉をつかった園児向けのレシピ提案
裏見ヶ滝に来る観光客を増やすには

※テーマ詳細は探究の進行状況により若干の変更もございます。予め御了承ください。